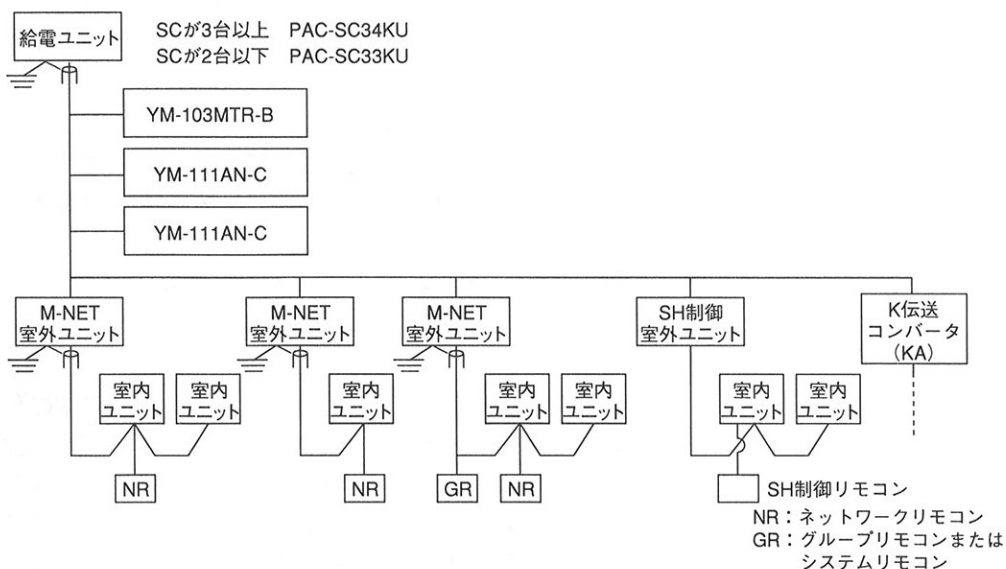


10

YM-103MTR-B+
(YM-103MTR-B/
YM-111AN-C/GR)

〈システム構成図〉



チェックポイント

①システム構築	YM-103MTR-B/YM-111AN-Cを使用する場合、伝送線用給電ユニットが必要です。 K制御機種を制御する場合、K伝送コンバータが必要です。(但し、1台のSCのみ対応) GRはユニット系/集中系どちらに接続しても可 SH制御室外ユニットにはM-NETアダプタ(YAP-SF50MA)の取付けが必要です。
②給電コネクタ処理	M-NET、室外ユニット→工事出荷CN41接続のままにしてください。 KA→工場出荷CN40抜いたままです。 V200シリーズ室外ユニット→全てCN40コネクタを抜いてください。 空調料金管理システムを組み合わせる場合、課金用M伝送コンバータの給電コネクタ(CN40に挿入)を抜いてください。
③アドレス設定	重複不可
④グループ設定	M-NET機種及びV200シリーズを同一グループに設定不可です。 一つのグループを、複数の上位SCで管理不可です。→上位SC/下位SCを設定する。 下位SCの管理グループは上位SCの管理下にしてください。 K制御ユニットを管理するSCのアドレスは0です。 GRで管理できるのはM-NET機種のみです。 YM-111AN-Cを上位SCに設定した場合、YM-111AN-Cでのグループ設定が必要です。 YM-103MTR-Bを上位SCに設定した場合、YM-103MTR-Bでのグループ設定が必要です。
⑤伝送線(M-NET)	ユニット系・集中系ともに無極性2心シールド線 リモコン線→2心シース付きビニルコード(0.5~0.75mm ²)
(K制御)	ユニット系・集中系ともに2心シース付きビニルコード(線径1.6mm) リモコン線→2心シース付きビニルコード(0.5~0.75mm ²)
⑥アース(M-NET)	集中系→伝送線用給電ユニットで1点アース(1台の室外ユニットでも可) ユニット系→各室外ユニットで1点アース
(K制御)	アースの必要なし(シールド線でないため)
⑦その他のSW設定	SCが接続設定されていない系統のM-NET室外ユニットは「集中管理あり/なし」設定を「なし(OFF)」に設定する。 SCの管理するグループが、他のSCの管理に完全に含まれている場合、そのSCを「下位SC」に設定する。

その他の注意事項

1) YM-103MTR-BとYM-111AN-Cを組合せたシステムの場合、YM-111AN-Cは手元リモコンの操作禁止ができないので、通常YM-103MTR-Bを上位SCとします。

2) 操作禁止について

システム内で「操作禁止」を設定できるSCは1台のみです。通常、システム内で全体を管理する上位のSCが「操作禁止」設定をします。

要 点

*YM-111AN-Cを上位SCにするとYM-103MTR-Bから「操作禁止」は行なえなくなります。

	リモコンの操作禁止	SC自身の操作禁止 受信
集中コントローラ (YM-103MTR-B)	設定可能	被設定可能
マルチパネルコントローラ (YM-111AN-C)	不可	被設定可能
システムリモコン (YR-SF41SC)	設定可能	被設定可能
グループリモコン (YR-SC30GR)	不可	被設定可能

SW設定	操作禁止なし/あり
集中コントローラ (YM-103MTR-B)	SW4-4 ON/OFF
マルチパネルコントローラ (YM-111AN-C)	
システムリモコン (YR-SF41SC)	
グループリモコン (YR-SC30GR)	